

全校道徳

6月24日、「命を守るための正しい SNS の活用について」と題して、全校生対象に道徳の授業を実施しました。学校での一人1台端末をはじめ、家庭にも ICT 機器が身近にある環境で育ってきた今の中学生にとって、SNS との付き合い方は一人ひとりが考えなくてはなりません。小中学生の間でも SNS をめぐるトラブルが後を絶たない中、誹謗中傷や動画の拡散等により、いじめにつながったり場合によっては命にかかわったりする事案も報告されています。そこで、みんなの人権を尊重し、自分の命も相手の命も守る観点から、個人情報取り扱いや SNS との正しい向き合い方について、事例や動画の視聴を通して全校生で意見を交わし、真剣に考えました。その中で、悪気の有無にかかわらず、使い方によっては相手を傷つけ、加害者になることがあること、何事も「これをしたらどうなるか」と想像し、事の善悪を判断する習慣を身に着けることの大切さ等を感じ取ってくれたことと思います。今回の学びを今後の SNS の向き合い方に活かしてくれることを期待しています。

